



御 礼

4月1日に行われました日本医師会会長選挙において、横倉義武先生が、福岡県から初となる日本医師会会長に当選されました。

このような結果を導いていただきましたのは、ひとえに会員の皆様のご支援によるものであり、今はただ感謝の気持ちで一杯です。心から御礼申し上げます。

2月17日に日本医師会会長選挙への立候補を表明されてから、今日まで、全国各地の医師会長はじめ役員の先生方、日本医師会代議員の皆様を訪問させていただきましたが、各地で沢山の素晴らしい方々との出会いがありました。

中でも多くの方が、現在おかれている医療提供体制について危機感を持ち、それぞれにご自分で出来得る限りの対応をすべく奔走されているお姿を拝見し、今回、そのような方々とお話をさせていただく機会を得る事ができましたことも、私にとって非常に意義深いものでありました。

横倉先生は、医師会の役割とは、地域医療を守ることだと常々言われてこられました。自身が高齢化に悩む地域において、30数年来、救急医療をはじめ地域医療に取り組んでこられた経験を糧に、「地域ごとに異なる医療提供体制をどの様に再構築し充実させるか」というボトムアップを重視して、地域で本当に必要とされる適切な医療提供体制を実現したいとの思いを胸に会長選挙に臨まれました。その強い思いが皆様の心に届いたことがこの度のご支持に繋がったのだと感じています。

また、今回の選挙では、長年の様々なしがらみを全て流して日本医師会が一つになることで日本医師会が強くなり、日本の医療がよくなると信じて活動してまいりました。

横倉先生はこれから多くの難問に取り組まれますが、皆様からの更なるご支援、ご指導を賜り、一緒に日本の医療を作っていただきたいと切に願っております。今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

有難うございました。

平成24年4月吉日

横倉義武日本医師会会長候補選挙対策本部

本部長 松田峻一良